



第2回 日韓親善ピンポンまつり開催

スポーツの秋たけなわの10月15日(土)、昨年に続き今年も栄スポーツセンター(横浜市栄区)で「ピンポンまつり卓球大会」が開催されました。韓国から親善卓球チーム30名が来日、地域からも卓球愛好者が出場し、総勢270名の小学生からシニア世代までの幅広い層の方々が、爽快な汗を流して卓球を楽しみました。



このイベントは、NPO法人エスペランサ・スポーツクラブが、卓球を通じて地域で国際親善を盛り上げようと企画・主催したものです。運営では地域の有志による積極的なご協力があり、栄区の後援と協賛企業6社のご協力もいただき実現の運びとなりました。当法人も後援団体として、企画・運営に協力させていただきました。

韓国からは、パク・ジヒョン氏('86アジア大会金メダリスト、元韓国女子代表チーム監督)、ヤン・ヨンジャ氏(ソウルオリンピックダブルス金メダリスト、韓国ジュニア代表チーム監督)、ユン・ジヘイ氏(アテネオリンピック韓国代表、韓国ナショナルチームコーチ)がゲスト参加。リオパラリンピック日本代表 伊藤楨紀選手も出場し、国を代表する顔ぶれに、出場選手の士気も一層上がる大会になりました。

試合は、上級者から初心者まで4つのレベルに分かれ、各々のレベルでさらに5~6名の小グループに分かれて、グループ内のリーグ戦で競い合いました。グループごとに優勝者が出る仕組みで、どのグループでも熱気あふれる試合が繰り広げられ、40名が優勝を勝ち取りました。

試合の後は、元韓国代表オリンピック選手ペアと、一般選手の代表として中学生姉妹ペアとのエキシビジョンマッチが行われました。一進一退の互角の渡り合いに会場が沸きました。

また、パク元監督、ヤン監督、ユンコーチによる卓球レッスンも開催。丁寧で熱心な指導に、レッスンを受けた参加者は大満足!でした。

大会後は近くのレストランで懇親会がもたれました。優勝者は懇親会に招待され、100名近くが美味しい食事を囲み賑やかに交流しました。

リオオリンピックでの卓球日本代表の躍進で今や卓球ブーム。卓球は年齢・性別を問わずに楽しめる生涯スポーツです。引き続き卓球を通して地域が活き活きとし人々の交流が深まるようにと願います。



エキシビジョンマッチ(左:一般の選手代表の姉妹ペア、右:元韓国代表選手ペア)



左:右:中級者クラスの優勝者お2人
中央:エスペランサSC佐藤賢二チャレン
(大会実行委員長)



伊藤楨紀選手

栄区
小山内いづ美区長



ヤン・ヨンジャ監督



パク・ジヒョン元監督



ユン・ジヘイコーチ



マンツーマンの直接指導による卓球レッスン後に皆さんで

協賛:(株)伊藤園、コカ・コーライストジャパン(株)、ダイドービバレッジサービス(株)、日本卓球(株)、(株)ファンケル、XIOMチャンピオン社